

3 学期始業式 講話

ひびこれあらた 「日々是新」

おはようございます。新年明けましておめでとうございます。年が変わって平成28年になりました。年末年始はどうでしたか。クリスマスにサンタはプレゼント持ってきましたか？お年玉、がっちりゲットできましたか？今日から3学期のスタートです。そこで今日は「日々是新」(ひびこれあらた)というお話をします。

2学期の終業式で「普段と同じ夜と朝でも12月31日と1月1日では、いつもと全く違う気持ちになる。それは新年を迎えて気持ちが新たになるからだ。」と話しました。12月も1月も自然の動きにはほとんど変りはありません。吹く風も照らす太陽もみな同じなのに心があらたまるだけで、見るもの聞くものみな新しく感じます。

この気持ちを毎日、毎朝持てたらどうでしょう。毎日が新しく始まる。ドラマの掟上今日子さんではありませんが、毎日気持ちを新たに頑張れたらいいですよ。昨日は昨日、今日は今日。「一日の苦勞は一日にて足れり」昨日の苦勞を今日に持ち越すことはない。日々是新とはそういう意味です。終業式で「振り返る」という話をしましたが、振り返るのは経験を次に生かすため、過ぎたことをウジウジと悩むことではありません。日々気持ちを新たにチャレンジし

続ける人の毎日は明るいし、毎日元気に過ごすことが出来るはずです。

昨年度、今の3年生の和田君が3学期は次の年度の0学期だと言っていました。そういう意味ではこの3学期は1年のまとめの時期でもあるし、4月から始まる新たな生活への助走期間でもあります。良い意味で変わった朝霞第一中学校にとっても、1年間で一番大切な仕上げの3カ月です。

朝起きた時に「さあ今日も頑張ろう」と前向きになること、いやな事があっても引きずらずに日々是新たな気持ちで毎日を迎えることを意識しながらこの3カ月をしっかりと過ごしていきましょう。終わります。